

産業建設委員会記録

令和4年4月21日（木）
10時00分～10時38分
全員協議会室

- 【委員】 川上委員長、田畑副委員長
沖田委員、串崎委員、土野委員、布施委員、牛尾委員
- 【委員外】
- 【議長団】 笹田議長
- 【執行部】 戸津川都市建設部長
- 【事務局】 下間次長、大下書記
-

議題

- 1 執行部報告事項
 - (1) JRへの申し入れについて

- 2 産業建設委員会の取組課題について（委員間で協議）

- 3 意見交換会の開催案について（委員間で協議）

- 4 その他
 - (1) 要望書の配付について

以上

【議事の経過】

[10 時 00 分 開議]

川上委員長

ただいまから産業建設委員会を開会する。本日、牛尾委員が欠席されている。現在、上野委員が見えてないが5名で定足数に達しているため委員会を開会する。発言は口元にマイクを近づけて願います。

1. 執行部報告事項

(1) JRへの申し入れについて

川上委員長
都市建設部長

執行部から説明をお願いします。

3月定例会議にて附帯決議をいただいた、また予算も認めていただいたことを踏まえ、4月8日に市長からJR西日本米子支社長宛てに申し入れを行っている。本来なら3月中に行いたかったが日程調整ができずこの日になった。内容は資料にあるとおり、大きく2点にわたり4項目の申し入れを行った。

支社長からいただいた回答を少しご紹介する。1点目の工事費、事業費圧縮については、できることは対応していく。詳細設計後に改めて検討するとのことだった。地元業者への発注については、特殊な工事内容であることと資格も必要なことから、なかなか地元業者は難しいが要望として受けとめたいと回答をいただいている。

ダイヤ改正についてはコロナ前から利用者数が減っている、またコロナ終息後でも厳しい状況は変わらないが、改正は毎年春に行っているので、状況を見ながら次回以降に検討していきたいとのことだった。

川上委員長
布施委員

この件について委員から質疑はあるか。

事業費圧縮は詳細設計後に対応していくとの回答だった。それが出た時点、出るたびに小さい数字が出てくるのか、それとも大まかな圧縮計画が出てくるのか。

都市建設部長

工事費についてはこれから発注に向けて、JRのコンサルなどが中心になって設計されると伺っている。具体的な工事費については非公表だと思うが、年度初めに年度ごとの工事内容について、市とJRとで実施に向けた確認をしていくので、その額は確認する。最終的に工事を発注して契約された後の、年度ごとの精算で内容の提示をいただき、確認して市が支払うことになっている。さすがに事前には入札等もあるので難しいところだと思うが、あくまでも終わってからの内容報告を確認して支払う流れになろうかと思う。

布施委員

努力はするが実際には圧縮にならない部分も出てくる、そして終わってからの数字を確認するというところで理解した。計画時と詳細設計と工事時期とにタイムラグがある。世界情勢を見

- ると材料不足などいろいろな要因で工事の遅延が出てくるとよく聞く。材料等もしっかり確保して工事に踏み切っていただきたい。工事の遅延、材料不足といった話が出なかったか。
- 都市建設部長 4月8日時点ではそういった話が出ていない。確かに円安や資材の高騰などあるので、少し不透明な部分があることは恐らく承知されているのだろうが、話としては出てないし、見積り段階である程度加味して予定されているので、その辺は大丈夫かと思う。
- 布施委員 2番目の山陰本線の存続やダイヤ改正についてだが、県の市長会会長として、また丸山県知事も、地方公共交通の大きな柱である山陰本線の存続などは国が対応していくべきだと発表した。JRはどのように考えているのか。幾ら要望しても赤字路線を解決するためには少々の県の補助金では難しい。JRが努力しても解消できない赤字はダイヤ改正をしろと言われた。問題の解決には国の援助がぜひ必要だと思う。そういう話し合いはなかったか。
- 都市建設部長 4月8日の申し入れの後、JR西日本の社長が記者会見され、出雲以西益田間の赤字が34億5千万になっているとの話が出た。4月8日時点ではこの話は全くなかった。私も社長の発表を報道で聞いて驚いた。
- 布施委員 山陰本線は通学に必要な路線である。山陰道が開通すればさらにJRの利用が減ると見込まれている。しっかり国県に要望をしていただきたい。
- 沖田委員 申し入れに対して口頭での回答をいただいたとのことで、その回答も言われてすぐ返ってきたような感じで、扱いが軽い印象を受けている。この要望に対しては口頭での回答で終わりなのか。それとも検討した後、例えば正式な書面回答などが返ってくるのか。
- 都市建設部長 申し入れ内容は事前に支社長に見ていただいていたので、その場で回答したのではなく、あらかじめ回答を用意されていたものと思う。我々も正式な文書回答までは要求していない。
- 串崎委員 米子に行かれたのか、市長と誰が同行したのか。どのような感触だったか。簡単に断られたのか、それとも前向きに検討いただけのような雰囲気だったのか。
- 都市建設部長 当初は市長と私と担当係長が米子へ伺う予定で調整していたが、山陰地域振興本部というのが松江駅前であり、そこに社長と副社長が来られるとのことだったので、その日程に合わせて松江の事務所に伺わせていただいた。
- 感触としては3月定例会議の状況を逐次伝えていたのと、議会からの附帯決議の思いも併せて申し入れていることを酌んでいただきたいという思いを持っていつているので、それは受け取っていただいていると思っている。浜田市で上がっている声を

田畑副委員長
川上委員長

認識した上で、事業費の圧縮なり地元経済を活性化したいという我々の思いは伝わっていると感じている。
進行を交代する。

都市建設部長

今般このような形で報告いただいたが、3月末のJ Rと浜田市が基本契約をしたときには既に、J Rとしては廃線もあり得ることを秘匿しながら契約したことになろうかと思う。契約者として非常にまずいのでは。どのようにお考えか。

川上委員長

3月末時点でJ Rと協定を結んでいる。その時点では米子支社からこういった、山陰本線の赤字路線は廃線もあり得るというような話は全く出てなかったもので、そこは市にはわからないまま協定を結んだ。3月時点ではそういう話がなく、事業を進める上で協力いただきたい思いで協定を結んでいるので、今時点ではお願いしていくしかないのかと思う。もし廃線がわかっている協定を結んだなら、結果によっては対応を考えなければいけないと思っている。

都市建設部長

廃線の可能性も浮上している路線の踏切をなぜ6億もかけてつくるのかと、たくさんの市民が言われている。あと何年か待てばよかったのではと。なぜこのように急ぐのか。秘匿した上で契約を結び、もう後戻りできない形にするのは少しおかしいのでは。これまでも変えられない状態になってから物事を進めることがあったので、この点はぜひしっかりただしていただいて、必要であれば処置も考えることをお願いしたいのだが。

田畑副委員長
川上委員長

言われることはごもっともだと思っている。そこはJ Rと協議し押さえるところは押さえながら進めていきたい。現時点では結論も出ていないので何もできないが、密に協議しながら進めていきたい。

委員長へ返す。

以上でこの件については終わる。執行部は退席されて結構である。

《 執行部退席 》

2. 産業建設委員会の取組課題について

3. 意見交換会の開催案について

川上委員長

3月8日の委員会において皆にご確認いただいた、浜田市の現状と将来を見据えた一次産業のあり方について、正副委員長で集約し要旨ごとに聞き取りした内容について、計画したものをタブレットに配信している。既に目を通していただいていると思うが、これについて追加・修正・意見があれば願います。

布施委員

現在検討中業者とは、どういう方か。個人名までは聞かないが。

川上委員長

1名は退職後に漁業に携われた方、もう1名は今後、準会員の

- 資格を取られて漁業に携わりたい方である。鮮魚卸水産加工業については、最近代表権を引き継がれた方。今後Uターン者もしくは子どもに引き継ぐ予定のある方。現在家族経営されている方。そのような形を考えている。
- 農林畜産業の2団体とは、一つは人・農地プランに沿ってされている方。また大規模農業化されている方。有機栽培している方。大粒ブドウなどを含めて農業をされている方を考えている。
- 林業については、組合ではない。あくまでも個人または数名で運営されている会社。下刈りを受けている方。個人の山を切っている方を考えている。
- 畜産業については、繁殖牛と水稻を一緒にされている方。最後にある商工業の事業承継については、あくまでも事業継承の仕方、問題点、苦労した点を参考のためにお聞きしたくて3社リストアップしている。これは執行部を巻き込んで選別している。またこれは本人・団体へはまだ打診してないが、執行部も含めて打診すれば可能だろうと考えている。
- 産業建設委員会として話を伺い、対処法を考えようという取り組みだが、水稻などは今から繁忙期に入る。我々が現場に伺う方法と、先方をこちらへ呼び出して話を聞く方法とがあるが、委員長は基本的にはどのようにお考えか。
- 現在、水産業、農林畜産業、その他となっている。最初に水産業の話を、できれば連休明けくらいにお聞きしたい。その後農林畜産業、最後にその他をやっていきたい。その他については6月定例会議が終わってからになる可能性があるが。水産業についてはここに来てもらうことになると思う。農業については現地を見に行き行って意見を聞くことになると思うが、都度検討させてほしい。その他については商工会議所または商工会等々にお世話いただき、そこでご意見を伺う形にさせていただけたらと考えている。
- 執行部の担当係長や支所の課長の出席も含めながらやっていけたらよいと思うのだがどうか。
- その点についても検討中である。これは全て執行部を絡めてご案内いただきたいと思っているので、執行部の担当者にも出席いただき、出た意見を今後役に立てていただきたい。また議員と執行部とで検討していききたい。必ず執行部も交える形にしたい。
- 畜産業は1団体と書いてあるが、恐らく誘致された大きなあの団体だろう。それは結構だが、これまで、土地や建物は市のもので農協が運営していたとある畜産センターを、今回農協が手放すということを言われている。弥栄にはもう一つ、繁殖牛を育成している方がいる。できればこれらの方々を加えていただきたい。もし肥育センターがなくなったらかなりの影響が出て

川上委員長

くると思う。配慮していただければうれしい。

加えていきたい。1社だけだと意見が偏るので極力複数から聞きたい。どなたを窓口にするか、後でお聞かせいただきたい。

沖田委員

漁業者を今は2名想定されている。その方々は一本釣りの小規模の方かと感じる。小規模事業者の意見も大事だが、まき網や底びきのいわゆる大型漁業者の意見も聞くべきかと思う。可能であれば。

川上委員長

今計画しているのはあくまでも小規模なので、大規模化されているまき網も底びきも検討の中に加えていきたい。若干時間をいただいて。また、小規模と大規模は分ける必要があるかと思う。

ほかにご意見がないようなら、先ほど提案のあった弥栄の肥育業者と、まき網と底びきを加えて考えていきたい。できれば連休明けに少なくとも一つは実施したい。これに関してはお任せいただけないか。よろしければ連休明けにやり、逐次進めていく。途中で意見をまとめたほうがよいとなれば、その時点でまとめた。よろしく願います。

布施委員

進め方や質問内容などは事前に集約して意見交換するべきである。やり方については委員長にお任せするので、事前の用意についてはお知らせいただきたい。

川上委員長

ぜひその形にしたい。意見交換会が決まれば事前に皆にお知らせするので、質問等を考えていただくようよろしく願います。事務局には取りまとめを願います。

ほかにか。

(「なし」という声あり)

では本日決定した事業者と調整して、日程等は事務局から皆にお知らせする。よろしく願います。

4. その他

川上委員長

要望書の配付について。皆のお手元にある資料のとおり、4月15日に道の駅ゆうひパーク浜田から議長宛てに、「道の駅ゆうひパーク浜田の運営継続に対する支援のお願い」という要望書の提出があった。申し合わせにより担当委員会に配付という扱いになっているので、委員はご確認願う。

また本件は、議長指示により本日の産業建設委員会終了後、全議員へメール送信することをご承知おき願う。そしてこの要望書については要望者から、資料としての公開や配付は控えてほしいと伺っているので、取り扱いにはご配慮いただくようお願いする。

これについて何かあるか。

串崎委員

内容はよくわかるが、ただ我々は今までの流れ等も全くわからないので、なぜこのようになったのか経過等ももう少し詳しく

田畑委員

く聞く必要がある。借入金返済についての項目もある。幾ら借りてどのような状況になっているかもわからない。詳しい内容、経過を知りたい。

川上委員長

浜田市としても融資してきた。返済額は幾らになっているかについて詳細にご説明いただき、どうするかを判断したい。いつかの機会に、どこが窓口になるかわからないが、過去からの流れと現状について説明していただきたい。

やはりこの要望書については内容が見えない部分があるためご説明を願いたいと。私から議長宛てに申し上げておく。暫時休憩する。

[10時 36分 休憩]

[10時 37分 再開]

川上委員長

要望書に関しては当委員会の所管事務調査として取り上げたい。資料が調ったら皆にご確認いただく時期をつくりたい。

田畑委員

資料が揃えばいつでも委員会を開会するということか。

川上委員長

そういう形になるかと思う。ほかに何かあるか。

(「なし」という声あり)

では、本日の議題は全て終了した。次回は5月20日になるが、それまでに先ほど申し上げた所管事務調査の件と、意見交換の件等々が間に入ろうかと思う。後ほど皆に日程等をお知らせする。

以上で委員会を終了する。

[10時 38分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

産業建設委員長 川上 幾雄